

平成27年度
決算を認定

決算収支は 2億3,285万円の黒字決算

一般会計歳入合計 157億5,315万円 (前年度比6億7,692万円減)
歳出合計 155億2,030万円 (前年度比7億3,382万円減)
差引合計 2億3,285万円 (前年度比 5,689万円減)

平成27年度の奥出雲町各会計決算について決算特別委員会は、代表監査委員からの監査報告を踏まえ、執行部全課室長に出席を求め、歳入は一括、歳出は各款別に詳細に質疑。14事業特別会計は、補足説明確認の後、担当課室ごとに質疑を行い議案審査の後、賛成多数で認定しました。

決算特別委員会報告

●一般会計決算状況について

歳入のうち、町税は12億1,720万円で、昨年度比8,372万円の減となっている。財源内訳は下記の表の通り、国、県に依存した財政構造である。

	24年度	25年度	26年度	27年度	前年度比
依存財源	76.6%	77.3%	75.2%	76.8%	1.6P
自主財源	23.4%	22.7%	24.8%	23.2%	△1.6P

H27年度の大きな事業

◎八川小学校屋内運動場改築事業

建築主体、電気設備、機械設備

決算額 2億4,600万円

財源内訳

県、国支出金

1億3,600万円

町債

1億1,000万円



◎仁多庁舎整備事業

本体建設工事、道路外構工事、移転補償他

決算額 8億7,300万円

財源内訳

町債

8億2,900万円

一般財源

4,400万円



●特別会計の決算状況について

一般会計から14事業特別会計への繰出総額は、18億3,696万円で前年度比2,350万円の増となっているが、主に奥出雲病院事業への増によるものである。他の13事業特別会計の総合収支はどれも黒字決算となっている。

●健全化判断比率等について

実質公債費比率は、単年度で14.0%、3ヵ年平均で15.0%（早期健全化基準は25%以上）となり前年度比1.6ポイント改善している。

将来負担率は、165.9%（早期健全化基準は350%以上）で前年度比7.5ポイント改善している。

地方債残高の推移

	24年度	25年度	26年度	27年度	前年度比較
残高	433億5,300万円	424億円	409億9,300万円	400億7,400万円	△9億1,900万円